

取扱説明書

DAYTONA

*ご使用前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

S Nolan-X-552 ①/④

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

	サイズ	商品NO.
	S (55 - 56 cm) M (57 - 58cm) L (59 - 60cm) XL (61 - 62cm)	X-552/UC

■ご用前に必ずご確認ください■

- ※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任を負いません。
- ※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行ってまいります。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。
- ※ 本品及び本書に記載された商品は予告無く価格、仕様等変更する場合があります。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		禁止の行為であることを告げるものです。
	その他の警告及び注意を告げるものです。		

	<ul style="list-style-type: none"> 想定した安全性能を発揮できない状態になる可能性があるため、ヘルメットの分解や塗装など改造をしないでください。万が一それにより不具合が生じた場合、当社では一切の責任を負いませんのでご了承ください。 転倒や落下などにより1度でも衝撃を受けたヘルメットは外観上の異常が無い場合でも使用しないでください。本来の衝撃吸収能力を発揮せず、重大な事故につながる恐れがあります。 夜間やトンネル走行時はインナーバイザーを使用しないでください。十分な視界が確保出来ず、事故につながる恐れがあります。また、暗い場所でインナーバイザーを使用されますと、視力の低下につながる恐れがあります。 ヘルメットの汚れは薄めた中性洗剤で拭き取ってください。ヘルメットの手入れに不適当な洗剤、消毒剤、溶剤系のクリーナーなどを使用しないでください。ヘルメットの衝撃吸収材が傷んでしまい、本来の衝撃吸収性能が発揮できない状態になる可能性があります。 高温となる場所に長時間放置しないでください。衝撃吸収材が変質して、本来の衝撃吸収性能を発揮しない場合があります。
	<ul style="list-style-type: none"> 安全かつ快適な走行環境を確保するためにも、ヘルメットは必ず頭のサイズに合った物をお選びください。特に大きすぎるヘルメットは、転倒の際に脱落などの危険もあり、大変危険です。 万が一転倒した際に怪我をする恐れがあり、大変危険ですので、走行前に内装やシールドが正しく固定されていることを確認し、ヘルメットが脱落しない様あご紐をしっかり締めて正しく着用の上走行してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ヘルメットは経年劣化の劣化等により、新品と同じ性能を発揮できない状態になる場合があります。そのため製品安全協会のSGマークには、耐久性を考慮して「購入後3年間」*の有効期限を定めています。有効期限の過ぎたヘルメットは保護性能を発揮せず、重大な事故につながる恐れがあります。たとえ正常な使用方法であったとしても補償の対象外となります。 <p>※商品の保証期間ではありません。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> オートバイレースやサーカスなどの、特殊なご使用方法をされている場合はSGマーク補償制度の対応外となりますのでご注意ください。 カビや悪臭が発生する可能性がありますので、雨や汗などで濡れた場合や湿った場所などでの放置はしないでください。 シールドやピンロックシートは傷が付いた場合は交換してください。そのまま使用しますと、視力が低下する恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ツヤ消し色の部分はコンパウンド入りのクリーナーなどで拭くと風合いが失われる可能性があるためご注意ください。
	<ul style="list-style-type: none"> 内装のホックを脱着する際にはホックの近くを持ち丁寧に行ってください。 チークパッドの取り付けは説明書を確認し、正しく行ってください。

本商品の特徴

- 高度な安全性と快適性を備えた、革新的なアドベンチャーツーリングヘルメット。
- アウターシェルにはカーボンコンポジットファイバーを使用。
- サンバイザー、エアインテーク、インナーバイザー、PINLOCK 曇り止めシートなど豊富な標準装備。
- 内装は外して洗濯可能。


商品内容

NO	パーツ名	数量	NO	パーツ名	数量
①	ヘルメット本体	1	②	保護袋	1
③	ピンロック (PINLOCK®) 曇り止めシート/クリア	1	④	取扱説明書	1





※補修パーツ及び、オプション品はWEB サイトをご参照ください。

取扱方法

<ヘルメットの装着>

		
1.左右のあご紐をそれぞれしっかり持ち、少し広げる様にして装着します。	2.あご紐をDリング2個ともに通します。	3.あご紐を折り返し、赤いストラップが付いたDリングに再び通します。

<サンバイザーの調整と外し方>

			
1-1.上中央のネジ「A」を反時計回りに緩めます。	1-2. サイド「B」の周りのサンバイザーを回転させて、希望の位置に調整します。	2-1 取り外す場合は、ネジ「B」を 90° 回転させて解放します。	2-2 上中央のネジ「A」を完全に取り外し、サンバイザーを取り外します。

※サンバイザーサイドや上中央部の細かいパーツは、脱着時に無くさない様ご注意ください。


<エアインテークの操作>

- 口元部分から外気を取り込み、走行風をシールド内面の曇りを軽減させます。
- トップ部分から走行風を取り込み、ヘルメット後方のアウトテークから排出します。

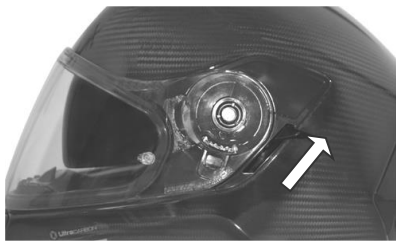
	
1.口元のパーツを下方に動かすと開き、上方に動かすと閉じます。	2.矢印部分を後方にスライドすることで前方向が開きます。雨天の場合は閉じた状態でご使用ください。

<ウインドプロテクターの脱着>

ウインドプロテクターは、チンガード下面からの走行風の巻き込みを軽減します。

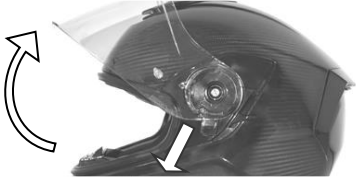
	<p>1. ウインドプロテクターは、ツメ3か所で固定されています。</p> <p>2. ツメ付近を持ち、脱着してください。</p> <p>※ヘルメットを持つ際に、チンガード部分をつかむとウインドプロテクターが外れる事がありますのでご注意ください。</p>
---	---

＜インナーバイザーの操作＞ VPS



ヘルメット左側面の操作レバーで操作します。
 操作レバーを上側に上げるとインナーバイザーが下がります。
 ※夜間やトンネル走行時はインナーバイザーを使用しないでください。十分な視界が確保出来ず、事故につながる恐れがあります。
 ※サンバイザー自体を直接押し上げる等の開閉操作行わないでください。開閉機構が破損する場合があります。

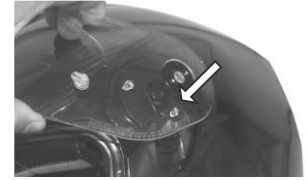
＜シールドの脱着＞ ※サンバイザーを外した状態で行います。



1.シールドを全開の位置まで上げます。



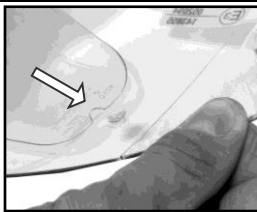
2. シールドメカニズム下側のレバーを引き下げながら、シールドを外側に広げる様に外します。



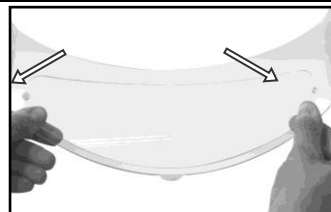
3.装着する場合は、全開の位置にシールドを合わせ溝にツメを2か所差し込み、シールドを締める方向に軽く回転させます。

＜ピンロックシートの取り付け＞

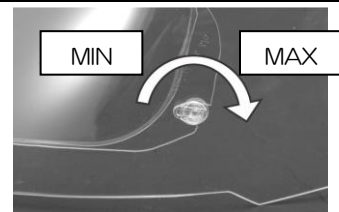
ピンロックシートは曇り止め加工をしたシートです。ピンロックシートのシリコンの凸部分がシールド面側です。
 ピンロックシートには表面に黄色い保護シールが貼り付けられています。(この面がヘルメット内側)。使用時には剥がしてください。



1. ピンロックシートの外周にシリコンが付いている面をシールド側の向きにします。ピンロックシートの切り欠き部分を、シールド内側のピンに差し込みます。



2. シールドを平らに広げ、ピンロックシートをもう一方のピンに掛けます。
 上下の位置を合わせシート全周の凸部分がシールド面に密着するように調整します。隙間ができる場合は、シールド外側のピンを回転させて調整します。



3. コインなどを使用して、ピンを矢印(白)側に回転させる事で、ピンロックシートのテンションが強くなります。シートにガタつきが出る場合は調整してください。

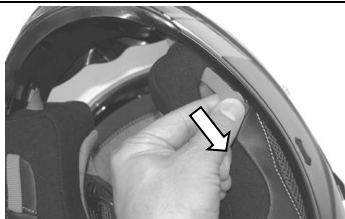
※ピンロックシートの調整をしてもシートがガタついてしまう場合は、シートの寿命です。消耗品ですので交換してください。

※ピンロックシートは、キズが付きやすいため、シールド面を直接布で擦ったりしないでください。

※使用により親水した面に汚れが付着しピンロックシールド面が白く濁る場合があります。

※汚れた場合は直接布等で拭かず、水を流しながら軽く拭き取る事で汚れを取る事が出来ます。

＜内装の取り外し＞



1.チークパッドを取り外します。赤いストラップを静かに引き、ロックを開放します。



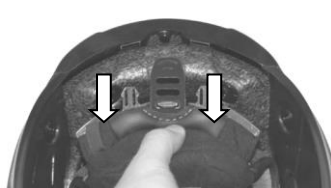
2.チークパッドの前方を持ち、外側方向に回し、内側のフックを外します。



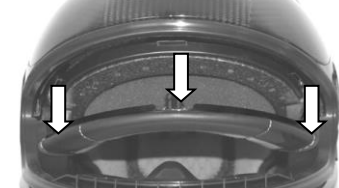
3.チークパッドの後部を内側に引きフックを外します。



4.チークパッドの前方を引き、チークパッドを取り外します。

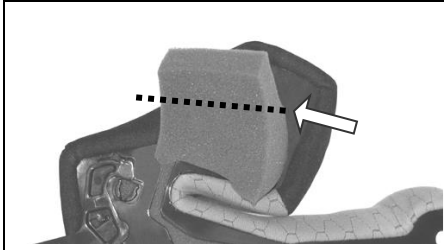


5.センターパッド後方部を外します。フック2箇所。



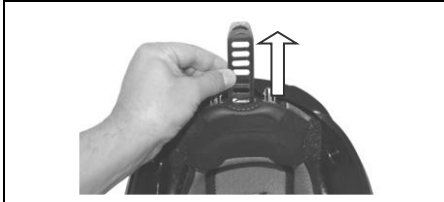
6.センターパッドの前頭部分を外します。3か所の爪の部分引っ張り、外します。

<メガネ対応> EYEWEAR ADAPTIVE



メガネを装着しやすくするための方法です。
 チークパッドを取り外し、内側こめかみ部分のスポンジを抜き出します。
 カットラインに沿って、スポンジをカットし取り除きます。
 スポンジをチークパッド内に収めて、チークパッドを元通り装着してください。
 ※カットしたスポンジは、メガネを使用しないときの為など、再利用する時の為に保管しておく事をお勧めします。

<内装ポジションの調節> LPC : ライナーポジショニングコントロール



内装後端部のベルトをスライドさせることで、高さ方向のサイズ調整が可能です。
 引き出したベルト部分は、ヘルメット内側に差し込み収納してください。

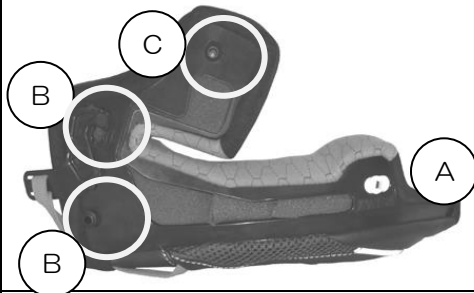
<緊急時のチークパッド取り外し> NERS : ノーラン、エマージェンシーリリースシステム



救助者が、用意にヘルメットを外す為のシステムです。
 ウィンドプロテクターを取りはずしたのちに、チークパッドの赤いテープ部分を引く事で、チークパッドが取り外せます。

⚠️ 注意

<チークパッド装着時のご注意>



緊急時の取り外し用に、固定部の2箇所はフック式になっております。一般的なスナップボタン式ではありませんので、無理に押し込みますと、ボタン部分が破損しますのでご注意ください。



実施

<装着順>

- ① 後方ボタン A、一か所は、押し込んで固定します。
- ② 前方部 B の上側はコの字フック式です。ロックのレバーが下がっている事を確認し、ヘルメット本体側に合わせて、上側コの字フックと下側のオスフックを同時に2箇所、下から上へスライドさせながら固定します。
- ③ こめかみ部 C は、スライド固定式です。ロックのレバーを上げ、B部の固定をロックします。その状態で、チークパッドを曲げながら、ヘルメット本体側の溝にスライドさせながら固定してください。

■SG マーク被害者救済制度

SG マークは、製品安全協会が定める SG 基準に適合するものとして認証された製品に表示される安全・安心マークです。SG マーク付きヘルメットの欠陥により人身事故が発生したときは賠償措置が講じられます。ただし、プロオートバイレースやサーカス等の特殊な使い方をしている場合や、シールド等の付属品の欠陥による事故の場合の負傷等は、賠償の対象になりません。また、SG マークには、ヘルメットの耐久性等を考慮して、「購入後 3 年間」との有効期間を定めています。3 年以内であっても、一度でも衝撃を受けたヘルメットや、改造されたヘルメットは外観に異常が無くても性能が低下していますので絶対に使用しないでください。

・SG 制度に関するお問い合わせ

一般財団法人製品安全協会

TEL 03-5808-3300 〒110-0012 東京都台東区竜泉 2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪 2F Emai mail@sg-mark.org**・SG マーク製品による事故の場合 消費生活製品PLセンター TEL 0120-11-5457**

東証JASDAQ上場

株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805URL: <http://www.daytona.co.jp>

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで

製造元：Nolangroup S.p.A. (イタリア)